

生理痛、

ガマンしすぎていませんか？

生理の時は仕事を休む。学校を休む。
痛み止めを飲まないと動けない。
それが普通だと思っていませんか？
痛みに強い人、弱い人、ひとそれぞれ。
生理痛の原因もひとそれぞれです。
子宮や卵巣の病気で生理痛がひどくなることもあります。
年々ひどくなる生理痛や激しい生理痛は、
一度婦人科を受診して相談してみませんか？



♡ 外来担当医

かみもり てるよ
上森 照代

資格

日本専門医機構産婦人科専門医
日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本臨床細胞学会細胞診専門医



♡ 予約方法

時間／曜日	月	火	水	木	金	土
午前受付：8:00～12:30 診察：9:00～	上森 照代 【予約制】 ※初診のみ	上森 照代 【予約制】	上森 照代 【予約制】	手術日	上森 照代 【予約制】 ※初診のみ	
午後受付：12:35～17:00 診察：14:00～	上森 照代 【予約制】	手術日		手術日	上森 照代 【予約制】	

婦人科は**完全予約制**です。

電話または来院時に受付2で予約をお取りください。

ご予約の際には、症状をお伝えください。

TEL 048-665-6111（病院代表）

裏は生理痛の原因になる病気と治療法について

生理痛の原因になる主な病気

・ 子宮内膜症（卵巣・骨盤子宮内膜症、子宮腺筋症）

子宮内膜やそれに似た組織が子宮内腔以外の場所で増える病気です。子宮周囲や卵巣卵管、子宮の筋肉にできることが多く、生理のたびに出血し、炎症や痛みをおこしたり、ひどくなると周りにある腸と癒着したりします。生理の時だけでなく、生理期間以外にも腹痛や排便痛がおこるようになり、不妊症の原因にもなります。

・ 子宮筋腫

子宮にできる良性の腫瘍です。症状がなく治療は必要ないことも多いです。しかし、月経血の量が多くなって貧血や生理痛がひどくなることがあります。また、腰痛、頻尿、便秘や不妊症の原因になることもあります。症状がある場合は治療をお勧めします。

・ 機能性月経困難症

子宮や卵巣には異常がなく、子宮の収縮が強いために痛みを強く感じる状態です。

治療方法

当院では主に以下の治療を行っております。

・ 痛み止めの内服

痛いとき、または定期的に痛み止めを内服します。
また、下記治療と併用します。

・ 低用量ピル

排卵をおさえるとともに子宮内膜が厚くなるのもおさえるため、月経血の量が減って痛みが軽くなります。
内服を中止すると再び排卵するようになります。

・ 子宮内黄体ホルモン放出システム（ミレーナ®）

子宮中にホルモン剤を留置することで月経量が減り、痛みが軽くなります。
定期的な交換が必要です。

・ 手術

子宮内膜症や子宮筋腫では手術で病気の部位を取り除くこともあります。
当院では腹腔鏡手術、開腹手術、子宮鏡手術を行っています。
病状や患者さまの状況に応じて手術方法を決定します。



ほかにも漢方薬やアロマテラピーなどで症状の緩和を図る方法もあります。
症状や病気の種類、程度に応じて、患者さまのご希望も伺いつつ治療方針を決定します。
ぜひ一度受診してご相談ください。



医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター

広報委員会 承認No.01 (2019.7)